

出題 蜚雪ゼミナール

安井校・倉藤秀昭



毎日頑張っている皆さんに、活力を与えられるような記事を書いていきます。

問題【理科】

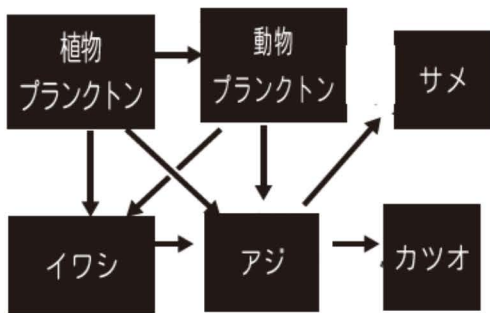
次の図は、海の中の生物について、食べられるものから食べるものにむかって矢印を付けたものです。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) 図のような、生物同士の「食べる・食べられる」の関係を何といいますか。

(2) 図の生物の中で、個体数が最も多い生物は何ですか。また、個体数が最も少ない生物は何ですか。

(3) 植物が光合成によってつくるデンプンなどの炭素を含む物質を何と言いますか。

(4) (3)のことから、生物の「食べる・食べられる」の関係の中で、栄養分をつくり出す植物は何と呼ばれますか。



豆知識 雑学コラム

蚊にも大切な役割

食物連鎖における環境ごとの最強生物は何でしょう？陸は、ライオン。海は、シャチ。空はワシ。地面の下は、モグラ。などでしょうか。ただ、この生き物たちも他の生き物たちがいて、多すぎず少なすぎず、絶妙なバランスの下で、皆生きています。

今回話すのは「蚊」について。おそらく、蚊が好きという人はいないでしょう。だって血を吸われるとかゆくなり、寝ているときの「プーン」という音で眠りを妨げられることもありますからね。

また、海外では年間42万人の方が蚊により命を落としています。マラリア原虫という寄生虫を持っているメスのハマダラカに血を吸われることが原因です。SDGsの目標3「全ての人に健康と福祉を」では、2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する一とあります。そう聞くと、蚊なんていなくなればいいのに…と思う人もいるかもしれません。

しかし、蚊には大切な役割があります。蚊の幼虫であるボウフラは水の中の汚いもの（有機物）を分解してきれいにしてくれます。さらに蚊は魚のえさにもなります。蚊がいなければ、生き物がすめなくなります。

そしてもうひとつ、チョコレートの原料であるカカオ。あのカカオの花粉を運んで受粉させるのに、蚊が役に立っています。地球の生き物は絶妙なバランスで支えあっています。

人間にとって一見不要に思えるものでも、決して無くしてしまえばいいということではありません。物事を多面的に見ることが私たちには必要です。

【解答】

生態系(1) 食物連鎖(2)

(3) 植物プランクトン (4) 動物プランクトン

(1) 動物プランクトン